新日韓

いつまでも美しく安全にご使用いただくために・・・

ご使用上の注意と お手入れ方法

説明書番号 MET-1047

お施主様用

▶この度は、新日軽商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。商品

を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの説明書を最後 までお読みください。

●お読みになったあと、この説明書は、いつでもご使用いただけるように大切に 保管してください。

この説明書は、 施工完了後お施主様 へお渡しください。

安全にお使いいただくために

- ●この説明書では、お客様にとくに注意していただきたい事項には、下記のようなマークと見出しをつけています。
- ●これらのマークと見出しがありましたら、記載内容をお読みのうえ十分注意してください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想される内容を示しています。		この記号は、「してはいけないこと」を示 しています。
<u>注意</u>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	0	この記号は「必ず守っていただくこと」を 示しています。

2 で使用上の注意とお願い



- UD 手すりには、転落防止の機能はありません。転落の恐れのある場所へは設置しないでください。また、防護柵として使用しないでください。(ケガや事故の原因となります)
- ●転落の恐れのある場所へは、「UD手すり転落防止タイプ」を設置してください。



お手入れ方法について

<お手入れのお願い>

- ●商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期 的なお手入れを行ってください。
- ※汚れを長時間放置しておきますと、汚れがシミ状に残ったり 黒い斑点の原因となります。
- ※お手入れ方法は下記を参照してください。
- ●定期的な水洗いと乾拭きだけでも効果的 です。ただし、工業地帯や海岸の近く などでは、状況によりお手入れの回数 を増やしてください。



■地域別お手入れ回数のめやす

地域	備考
臨海工業地域	年に2~3回
工業・商業地帯 温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1~2回
田園・山間地帯	年に1回



<お手入れ時のご注意>

- お手入れには、布・スポンジなどのやわらかいものを 使用してください。磨き粉・固いタワシ・金属ブラシ・ 金ベラ・スチールウール・目の粗いヤスリなどは使用 しないでください。
- ●小石・砂などはあらかじめ取除いてください。 ※付着したまま表面を擦るとキズの原因となります。
- ●溶剤系洗剤のクリーニング剤や、酸性・アルカリ性の洗 剤は、表面の皮膜を溶かす恐れがありますので、使用し ないでください。





MET1047-003

アルミ部分のお手入れ方法

アルミはスチールなどと比べ、サビに強い素材です。そのうえ、新 日軽では、JIS 規格を十分にクリアした表面処理を施しています。し かし、表面に付着した汚れを長時間放置しておくと腐食の原因にな ることがあります。定期的なお手入れによりアルミ製商品をいつま でも美しく保つことができます。

汚れが軽い場合

●やわらかい布かスポンジで水拭きしたあと、乾拭きしてください。

落ちにくい汚れの場合

●中性洗剤を水で1~2%の割合に薄め、やわらかい布かスポンジで 洗ってください。そのあと、洗剤を水できれいに洗い流し、乾拭き してください。

樹脂部分のお手入れ方法

UD 手すりには軟質樹脂を使用しています。スチールなど金属のよう に錆びることはありませんが、長年にわたって屋外に放置すると表 面が白くなることがあります。あらかじめご了承ください。

汚れが軽い場合

- ●やわらかい布かスポンジで水拭きしたあと、乾拭きしてください。
- ●表面が白く変化した場合は、やわらかい布でみがくように拭き取っ てください。

落ちにくい汚れの場合

●中性洗剤を水で1~2%の割合に薄め、やわらかい布かスポンジで 汚れた部分を拭いて汚れを落としてください。そのあと、洗剤を水 できれいに洗い流し、乾拭きしてください。

■アルミのサビの原因は・・・

●大気中の汚れが最大の原因です。



- ・ほこり・ばい煙(すす)・鉄粉などの金属粉
- ・亜硫酸ガスなどの排気ガス
- 海塩など

これらが、アルミの表面に付着したまま長 く放置されると、湿気や雨水によって影響 を受け、腐食させてしまう場合があります。

■お手入れのときに点検も



お手入れのときに、ネジやボルトにゆる みがないか点検してください。